

サポートチームだより

「チーム」として取り組みを ～市町村教育委員会教育委員研修会～

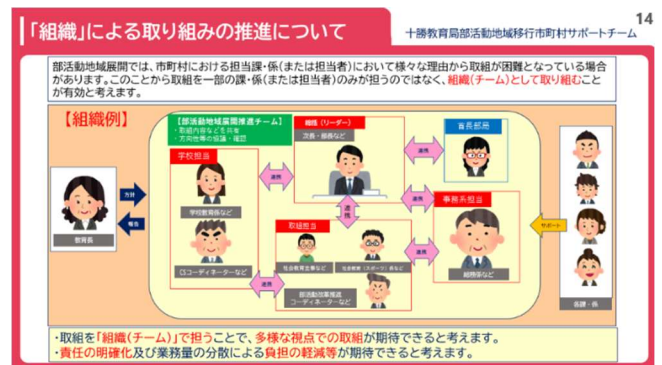
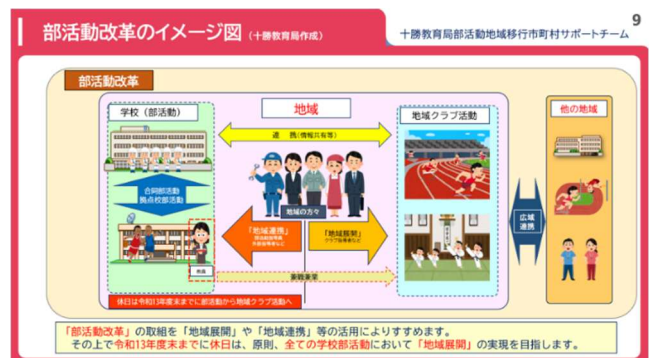
令和7年11月19日（水）ホテルグランテラス帯広において「令和7年度市町村教育委員会教育委員研修会」が行われ、教育支援課 主査（地学協働） 有働 雅哉（=右上写真）が「部活動地域移行（展開）について」と題して説明を行いました。この研修会は、十勝管内教育委員会連絡協議会が主催し、管内市町村教育委員会の教育委員が一堂に会し、直面する教育行政上の諸課題について共通理解を深め、管内教育行政の推進に資するために開催されました。説明において有働主査は、「北海道部活動の地域展開に関する推進計画」が改定予定であり、「地域移行」が「地域展開」となることや国が設定した計画期間中に、原則、休日の全ての部活動の地域展開を推進していくことなどを説明する中で「部活動改革のイメージ図（十勝教育局作成）」（=右中図）を示し、地域の方々を中心として「地域連携」、「地域展開」、さらには「広域連携」を活用しながら「部活動改革」を進めることを示しました。

また、「『組織』による取組の推進について」（=右下図）として説明し、「リーダーを中心とした『チーム』で取り組みを担うことで、多様な視点での取り組みが期待できる」こと、また「取り組みにおける責任の明確化や業務量の分散による負担の軽減が期待できる」とし、出席者へ今後の取り組み方法について情報提供を行いました。

説明を行った有働主査は「今回は、各市町村教育委員会教育長や教育委員の方々に対して説明を行うことができる貴重な機会だった。今日の説明が今後の取組に活かされることを期待している」とし「今後も管内の取組について、サポートをさらに充実させていきたい」と意欲を示しました。



説明する有働主査



資料 「部活動改革のイメージ図」及び「『組織』による取り組みの推進について」

【発行・問合せ先】

北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課
住所：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
電話：0155-26-9243
E-mail: tokakyo.kyouiku@pref.hokkaido.lg.jp